



宮の杜



時間の使い方

新しい年を迎えたと思っていましたが、あっという間に2月が終わります。年度末の慌たしさを「1月に行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言い表すことがありますが、まさしく1月が行ってしまい、2月が逃げてしまったという感じです。時の過ぎるのが年々早くなるように感じるのは、私だけでしょうか。

105歳で亡くなるまで医師として活躍された日野原重明さんを御存知の方も多いと思います。日野原さんは100歳を超えてマスコミ取材や講演活動等のスケジュールは2、3年先まで一杯という多忙な日々を送っていたそうです。乗り物でのわずかな移動時間も原稿執筆に使い、日々の睡眠時間は4時間半、週に1度は徹夜をするという生活だったそうですが、96歳にして徹夜を止め、睡眠を5時間に増やしたというエピソードもあります。その日野原さんが、子どもたちに「命はどこにあると思う？」と問い掛けて、「命というのは君たちが使える時間の中にあるのだよ。」と説明をされ、さらに「子どものうちは、その時間全部を自分のために使いなさい。だけど大きくなったら、人のために、社会のために使ってくださいね。」と話されていたことがありました。人生の4分の3程度が過ぎている私にとって、自分の持ち時間を無駄遣いしていないか考えさせられるお話です。

学校のツルコザクラやパンジーも満開のように咲き、卒業式用のサイネリアも大きくなってきています。確実に春が近づいてきているようです。子供たちが自分のために時間を上手に使いながら、今の学年で有終の美を飾り、次の学年で良いスタートができるように学校でもサポートしていきます。御家庭や地域での声掛けもよろしくお願いいたします。



1	金	6年生を送る会、お別れ遠足	21	木	卒業式準備
5	火	学校運営協議会	22	金	第77回卒業式
6	水	特別支援学級閉級式、特別支援学級PTA子ども貯金日(5年)	23	土	PTA送別会
7	木	学校図書貸出期間終了	25	月	修了式・離任式
14	木	卒業式予行	26	火	PTA会計監査
15	金	ほたる号来校	※行事は毎月決定次第HPに掲載しています。		
			※予定ですので変更になる場合もあります。		



8日(月) 新任式・始業式・入学式
12日(金) 支援学級開級式
16日(火) 1年生給食開始
18日(木) 全国学力状況調査(6年)
26日(金) 学級PTA

【4月の家庭訪問計画】

16日(火) 中央麓
17日(水) 中央西・東
18日(木) 神野・中央町・校区外
19日(金) 中央町

PTA 協働作業

～多数の参加ありがとうございました！

今回は1～3年の保護者の皆さんとPTA事業部さんが取り組んでくださいました。



普段行き届かない窓ふきも廊下のワックス磨きもあっという間に進み、ぴかぴかになりました。参加してくださった皆様、早朝からありがとうございました。



入学説明会・子育て講演会



来年度入学する保護者のみなさんが、宮下恵子先生による「歯と口腔の健康」「子ども会での体験活動のよさ」について、熱心に教えていただきました。

地域学校協働活動・スポーツボランティア ～5年生 フォークダンス



鹿屋体育大学の学生さんがスポーツボランティアでフォークダンスを教えに来てくださいました。

子供たちは、始めはぎこちない動きでしたが、少しずつ手と足を同時に動かしたり、ペアを入れ替わったりする動きがスムーズにできるようになりました。

全校で県下一周駅伝 の応援へ

肝属チームの活躍に子供たちは大喜び！選手の皆さんの力強い走りを間近で見て、感動もひとしおでした。

「いっぱい応援できた～」「1位だった！」とはじける笑顔で学校へ帰ってきました。選手の皆さんからたくさんパワーをもらえたようです。



【学力の確実な定着】

児童の学力の実態を把握するために県内の5年生を対象に鹿児島学習定着度調査が1月16日・17日に実施されました。その結果の本校の実態と今後の取組についてお知らせします。

実態

本校の結果を県の平均通過率と比較しますと、4教科とも県平均を大きく上回りました。

集団としては、比較的学习内容が定着している結果ではありましたが、国語科の

- ①「文と文のつながりを考えて、接続語を使って文章を書くこと」
- ②「目的や意図に応じて自分の考えの理由を明確にして、文を書くこと」
- ③「資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫して書く」

ことに課題があることが分かりました。

今後の取組

学校では、これらの結果を受け止め、国語科を中心に、学習内容の定着を図りながら、自分の考えを条件を満たした文章で表現する力を付けるように取り組みます。

〈具体例〉

- ・ICT（タブレット）を効果的に活用した授業
- ・学ぶ姿勢の育成（チャイムではじめ、姿勢を正し、黙って聞き、返事をする）
- ・読書の習慣化（多くの本を読ませる）
- ・各教科で「書く」活動の場を意図的に設定する。